

## 【平成30年度 S部門中学部】

### 児童・生徒評価「よりよい学校生活にするためのアンケート」 集計結果と回答



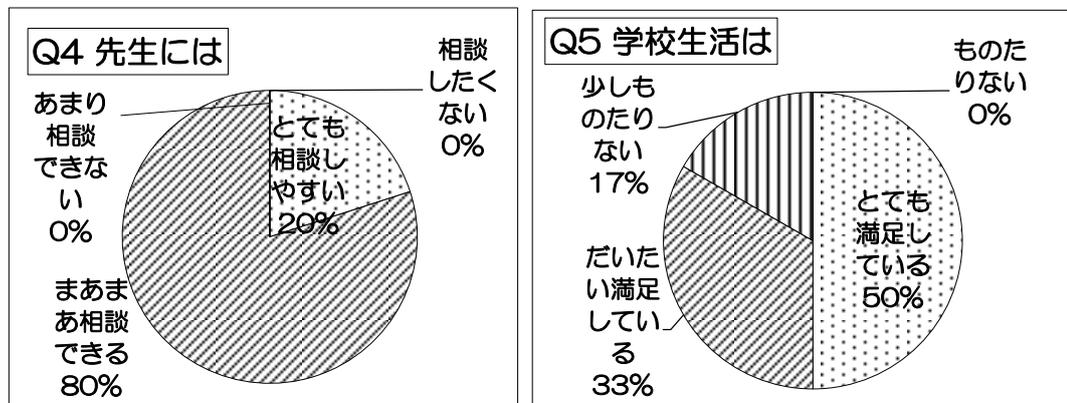
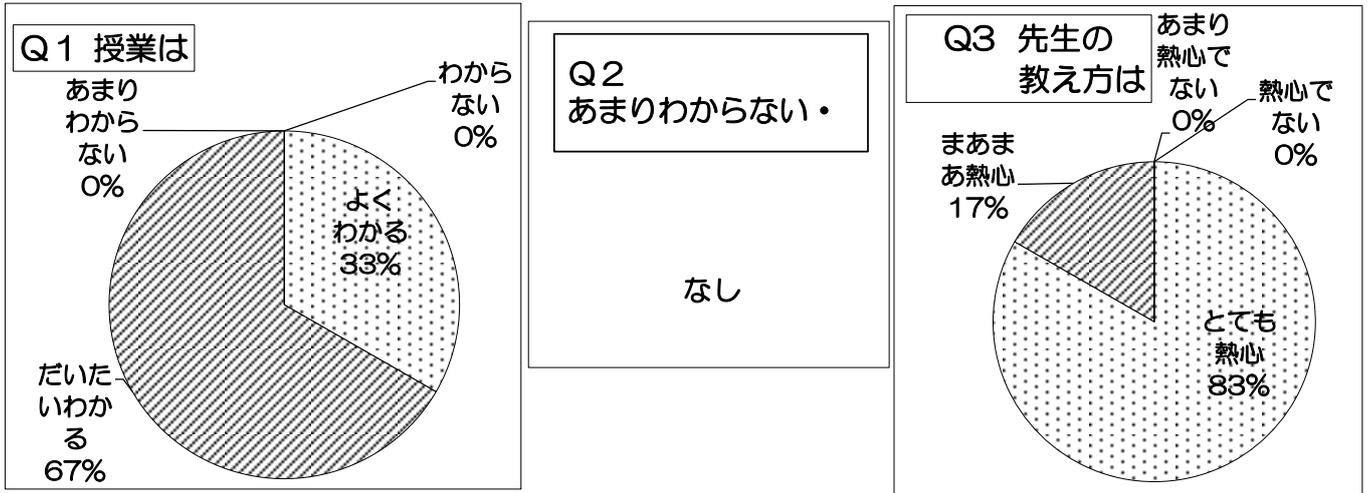
#### 【対象児童・生徒 及び 回収率】

30年度 29年度

S部門 中学部	回収数 / 対象数	回収率	回収率
準ずる教育課程	2 / 5	40%	60%
知的代替の教育課程	4 / 4	100%	100%
自立活動を主とする教育課程	9 / 19	47%	59%
総 計	15 / 28	54%	63%

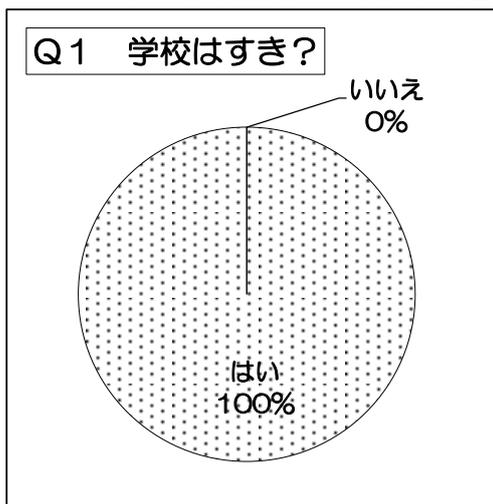
鹿本学園について、みなさんに聞いたことをまとめました。みなさんが学校のことをどのように思っているのか、とてもよく分かりました。  
みなさんも、自分で読んだりお家の人に読んでもらったりして、他のお友達がどのように思っているのか、見てみてください。

【準ずる教育課程・知的代替の教育課程 集計結果】 6人/9人 (67%)



【自立活動を主とする教育課程 集計結果】

9人/19人 (47%)



Q2 好きな授業	国語・数学	3人	Q3 好きなもの・楽しいもの	給食	6人
	音楽	9人		休み時間	2人
	美術	5人		交流教育	7人
	保健体育	6人		スポーツフェスタ	4人
	生活単元学習	7人		虹輝祭	4人
	自立活動	7人		芸術鑑賞教室	7人
	朝の会・帰りの会 (学級)	5人		社会見学	6人
特別活動 (学年)	7人	移動教室 修学旅行	5人		

## 【学校生活でよかったこと、こまっていること】

※生徒の意見は個人が特定できない表現に改め、内容を要約したり同意見を一つにまとめたりしています。

	良かったこと・困っていること	学校からの回答
S 部門 中 学 部	<p>①たくさんの授業が受けられることが、良いことです。</p> <p>②出来なかったことが、出来るようになりました。</p> <p>③毎日学校に行くのが楽しみです。</p> <p>④学校が大好きです。</p> <p>⑤よい先生やお友達と、毎日会えることが良いです。</p> <p>⑥色々な人との関わりがもてるので、うれしいです。</p> <p>⑦一人一人のペースを大切にしてくれるところが、良いです。</p> <p>⑧訪問授業を通して、沢山の声かけ、身体のストレッチをしていただいて、喜の感情が多くなりました。</p> <p>⑨部活動を増やしてほしいです。 例えば、軽音楽部や放送部など。放送部に入ってみたいです。</p> <p>⑩登下校やお昼休みの時、音楽を流せるとうれしいです。 音楽が嫌いな人もいるかもしれませんが、好きな人もいますので理解してほしいです。 この学校は音がなくて寂しいです。</p>	<p>①～⑧ 良かったです。 これからもみなさんが、楽しいこと、好きなこと、できることをたくさん増やし、毎日、楽しく勉強ができるよう、先生たちもがんばります。</p> <p>⑨平日の放課後に部活動を設定することは、学校までスクールバスで通ってきている人が多いこともあり、下校時のお迎えをお願いしなければならなくなるため、難しいのが現状です。放送部でしたら、まずは学年の係活動として、提案してみてもどうでしょうか。学年で試してみて、他にも一緒にやりたい仲間が増えるようなことがあれば、学年以外の場でも活動できるよう、考えていきたいと思います。</p> <p>⑩登下校時に、他の人に迷惑がかからないよう音楽を聴くことはできません。 先生と、その際の約束事を確認し、試してみてください。 昼休みに全校放送で音楽を流すことは、S部門とN部門の授業時程が違うため難しいですが、学年の教室で音楽を聴くことはできると思います。 ぜひ、先生と相談してみてください。</p>

## 【副校長先生との面談希望者数】

S部門	希望する	希望しない	未回答
中学部	1人	10人	4人

※面談希望者は、面談の機会をとり聞き取りを行いました。

より充実した学校生活の実現にむけて様々なアイデアが思い浮かんだとのことですので、学年などへの提案をすすめていただいたそうです。

このアンケートを通して、みなさんが学校生活について、どのように思っているのかが分かりました。

回答にあげたとおり、今回の結果をもとに、皆さんがより楽しく充実した学校生活を送ることができるよう、また、鹿本学園で学んで良かったと思うことができるよう、先生たちも、日々の指導の改善と充実に努めていきます。

何か学校のことで気になることがあったら、いつでも担任の先生や副校長先生、校長先生に伝えてください。

## 【好きな本】

- もったいないばあさん
- うどん対ラーメン
- ノンタン
- 図書館に行ったり、本を借りる時間がない。
- はじめてのミニチュアクラフト
- 100かいだての家
- おまんじゅうのすきなとのさま

## 平成30年度 「児童・生徒面談 まとめ」

今年度は、各学部代表の7名が、評価委員の先生と部門別、学部別に面談を行いました。

### ◎面談で話題に挙がった内容

#### ◇学校生活について

- ・どの児童・生徒も、学校を「楽しい」と答えたそうで、安心しました。

#### ◇授業について

- ・各学部とも、児童・生徒が授業に楽しく意欲をもって取り組んでいる様子が感じられたそうですが、S部門では、児童・生徒の実態に応じて工夫したプリントなど個に応じた対応ができてきているものの、授業のスピードなど、さらに分かりやすい指導を心掛ける必要性がうかがえた、とのことでした。留意して臨みます。

#### ◇先生について

- ・先生のごことは好きで「優しい」と答えているが、教師が忙しいことを理解しながらも、年齢に応じた、大人として話を聞く姿勢が求められているようです。この点についての意識を高め、指導に当たるよう努めてまいります。

#### ◇行事について

- ・社会見学の実験が、学習意欲につながっていることが分かったそうです。
- ・虹輝祭も意欲をもって一生懸命取り組んでいるようなので、虹輝祭後のテストは間を置くなど、配慮が必要との御指摘をいただきました。年間計画の立案時に、配慮するよう取り組みます。

#### ◇校舎について

- ・校舎は広いが、児童・生徒によっては、教室の入り口など動きにくいことがあることを理解して指導に当たる必要性を御助言いただきました。物理的に改善できないところ(狭い等)も多いですが、留意して指導に当たるよう努めます。

#### ◇登下校について

- ・スクールバスが楽しいとの意見が多かったようです。

#### ◇困っていること、悩んでいること

- ・肢知併置校になり、児童・生徒もそれぞれに、校内の通行時等、注意をしている様子が伝わったとのことでした。
- ・S部門の準ずる教育課程では、友達と話す暇もなく、学校生活が時間に追われていると感じていることがうかがえ、授業時数の確保等で難しいことではあるものの、友達同士が主体的にかかわる時間の工夫が必要との御指摘をいただきました。指導や時間の使い方等、学部ごとに見直し、改善に努めます。

#### ◇要望・その他

- ・給食がおいしく、楽しみにしている様子がうかがえたとのことでした。

### ◎面談を受けて

- ・慣れない面談に緊張した様子がうかがえましたが、皆それぞれに、質問に対してきちんと受け答えを行うことができたようです。  
また、学園生活を楽しんでいる様子や、普段思っていることを知ることができました。
- ・児童・生徒からは、直接どこを変えてほしいという要望は挙がっていないようですが、話の様子から、見直しや改善が必要と思われる課題について、御指摘いただくことができました。
- ・この結果を、よりよい学校生活の実現に向け、今後の指導に活かしてまいります。今後も、何か気付いたことがありましたら、いつでも遠慮なくお知らせください。